



富士山の麓から甘くて美味しいさつま芋をお届けします

(写真) 富士美芋協同組合

Beパレットふじ 事業者支援事業 活動紹介 (5) 「富士美芋」商標出願と異業種連携事業創出の支援

静岡県富士市 富士市地域産業支援センター事業者支援業務委託事業

事業概要

有限責任監査法人トーマツ（以下、トーマツ）は、富士市産業支援センターの新たな運営委託先として、静岡県富士市（以下、富士市）より令和3、4年度に続き、「令和5年度富士市地域産業支援センター事業者支援業務委託事業」（以下、本事業）を受託しました。本事業では、新たに設置された富士市地域産業支援センター（以下、Beパレットふじ）に、トーマツの知財、創業、IT・DXをはじめとした専門スキルを有する人材を常駐で配置し、地域産業を担う市内中小企業等が抱える経営上の多様な課題解決をワンストップで支援します。また、富士市内外の産業支援機関との連携を積極的に図り、市内中小企業等への伴走型支援や企業間マッチングを効果的に実施します。売上向上といった事業成長や経営効率化だけでなく、起業・創業についても積極的に促進することで、富士市の産業振興および地域活性化に貢献します。

「富士美芋」のブランド化と生産者農家の収益安定・向上を目的とした異業種連携事業の創出支援

富士山の麓は火山灰土壌であり、サツマイモの生産に適しています。富士美芋協同組合は、①地域団体商標獲得によるブランド化と高付加価値化、②生産者の増大と安定した出荷先の確保、③サツマイモを使用した新商品開発と事業化を目的に、富士市の農家7事業者が参加して令和4年4月に発足しました。Beパレットふじでは、地域団体商標獲得に向けて、「富士美芋」の商標獲得の可能性調査・出願サポートを実施しました。地域団体商標出願の審査に耐え得るブランドレベルの確立・知名度を向上させる方法、および「富士美芋」に関する報道記録を整理し商標獲得を促進するための方法についてアドバイスを提供しました。また、「富士美芋」の生産者を増大するには、安定した出荷先の確保が必要であるため、富士市異業種連携新サービス・新事業創出支援補助金を活用し、サツマイモを使用した新商品開発および事業化を支援しました。

支援センター情報



Beパレットふじ

事業内容

- ✓ 市内の事業者や市内で起業を希望する人を対象に伴走型支援を行う相談窓口である
- ✓ IT/DX導入、工業系技術に関する相談も積極的に支援する
- ✓ 企業訪問による支援も実施し、多面的に事業者へアプローチしている

所在地：〒417-0058

静岡県富士市永田北町3-3

富士市立中央図書館分館2階

TEL：0545-52-6777

Email：sangyou-center@ex.city.fuji.shizuoka.jp

HP：https://be-palette-fuji.com/

企業情報



富士美芋協同組合

事業内容

- ✓ 糖度30%以上のサツマイモを生産するために、主に富士市で活動する農業従事者・製造業者が出資して活動する

所在地：〒417-0801

静岡県富士市大淵9057-1

TEL/FAX 0545-40-9023

Email：fujibiimo.info@gmail.com

HP：http://fujibiimo.com/

富士美芋協同組合のシーズ

- 富士山の麓は火山灰の痩せた土壌でサツマイモの生産に適しており、科学的な土壌分析と独自の生産・管理により糖度を高めることで、美味しいサツマイモを生産できる。加熱すると糖度30%以上にもなる。
- 地域の酒造会社と連携して令和3年度に生産した、「富士美芋」を使用した芋焼酎は、「ほんのリライチのように薫るような芋焼酎を飲んだことがない」と、SNSで話題となり、瞬刻間に完売した。
- 富士市の農家7事業者が「富士美芋」の栽培を開始し、令和4年4月に生産者協同組合を設立し、サツマイモのブランド確立を図っている。
- 大手旅行代理店の日帰りツアーに「サツマイモ堀り」が組み込まれており、シーズン中は毎日多くの来客がある。

事業化における課題

- 「富士美芋」のブランド化と知名度向上
 - ・全国には鳴門金時等のブランド化に係る成功事例が多数存在しており、競合との差別化要素の検討が必要である。
 - ・通常の商標ではなく、地域ブランドとして地域名を名称に含む地域団体商標を獲得したい。
- 商品開発と生産農家拡大・高収入化
 - ・高い糖度を活かした商品の共同開発先を見つけ、安定した出荷先を開拓し、出荷単価を上げたい。
 - ・富士美芋の生産農家を増やしたい。

ソリューションの提供へ

本事業の支援によるソリューション

- 静岡県知財総合支援窓口（INPIT）との連携にて地域団体商標獲得に向けて必要となる活動方針の整理と商標出願を支援
 - ・地元で活躍する弁理士の協力を得て、富士美芋の商標取得の可能性調査と出願を支援した。
 - ・三島コロッケの事例を基に、必要な知名度レベルとメディア露出（報道）記録の整理方法をアドバイスした。
 - ・富士市産業財産権・海外産業財産権取得事業補助金（PAT支援事業）を活用し、特許及び商標出願に関して、弁理士費用を含めて1/2補助（上限30万円）の獲得を支援した。
- 出荷先の開拓と新商品の共同開発を狙い、富士市異業種連携新サービス・新事業創出支援補助金の活用
 - ・市内の大学芋専門店と食材保管業者との連携にて、年間を通じてサツマイモを供給できる体制構築を支援した。
 - ・共同開発・連携を促進するため、富士市異業種連携新サービス・新事業創出支援補助金（3分の2以内、500万円上限）の採択を支援した。
- 静岡県よろず支援拠点の専門家派遣制度の活用
 - ・年間700件以上の企業訪問・個別相談を継続し、幅広いネットワークを持つ静岡県よろず支援拠点の専門家と連携し、新商品の開発に関するアドバイスを提供した。
 - ・組合のロゴに関するアドバイスを提供した。

大学芋専門店との異業種連携にて共同開発した新商品



静岡県よろず支援拠点の支援を得て開発した新商品



(写真) 富士美芋協同組合

今後の事業展開

- 「富士美芋」の広報展開による高付加価値化。
- 「富士美芋」を使用した新商品のラインナップ化を目指す。



富士美芋協同組合
代表長尾氏

コーディネーターの近藤様には、富士美芋の商標出願の相談、異業種連携事業創出の補助金の紹介、新商品開発のサポートまで、様々なアドバイスをいただき、大変お世話になりました。

サツマイモのスイーツ、焼き芋のマーケットは拡大を続けており、特徴ある差別化が重要となっています。富士美芋は独自の生産ノウハウで高い糖度とコクのある旨味を持ち合わせたスペシャルなサツマイモづくりにコミットしており、百貨店パイヤーや高価格帯スーパー等も注目しています。世界に通じる「富士」が名前に入っており、輸出戦略もサポートしていきたいです。



よろず支援拠点
コーディネーター
山堀氏



Beパレットふじ
センター長

私も何度か行かせていただき、干し芋や落花生を買わせていただいておりますが、どれも大変美味しいです。本地域のブランドとなるよう願っております。

富士美芋の商標出願と補助金の採択、おめでとうございます。新商品がヒットし、参加農家様の収入安定・増大を祈っております。



有限責任監査法人トーマツ
Beパレットふじ
近藤コーディネーター

連携支援機関



静岡県知財総合支援窓口（INPIT）



静岡県よろず支援拠点

有限責任監査法人トーマツ

リスクアドバイザリー事業本部 ガバメント&パブリックサービスーズ

富士市地域産業支援センター事業者支援業務委託 事務局

増山達也 近藤真吾 上田芳晴 堀剛郎 酒井昭弘 高原すずか

デロイトトーマツグループは、日本におけるデロイトアジア パシフィックリミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツコンサルティング合同会社、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT弁護士法人およびデロイトトーマツコーポレートソリューション合同会社を含む）の総称です。デロイトトーマツグループは、日本で最大級のグローバルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約1万7千名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループWebサイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイトトウシュートマツリミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTLおよびDTTLの各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてののみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTLはクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。デロイトアジアパシフィックリミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイトアジアパシフィックリミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジアパシフィックにおける100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、リスクアドバイザリー、税務、法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をバース（存在理由）として標榜するデロイトの約415,000名の人材の活動の詳細については、www.deloitte.com をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、デロイトトウシュートマツリミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイト・ネットワーク”）が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に限り、いかなる表明、保証または確約（明示・黙示を問はず）をすることもありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生し得る損失および損害に対して責任を負いません。DTTLならびに各メンバーファームおよびそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。

